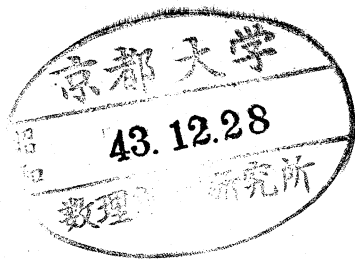


K-510

数理解析研究所講究録 56

統計力学とエルゴード理論研究会

報 告 集



京都大学数理解析研究所

1968年11月

統計力学とエルゴード理論
研究会報告集

1968年6月3日～6月4日

目次

1. エルゴード理論と最近の物理学 ———— 1
立教大 理 豊田 利率
2. エルゴード理論のReview ———— 6
名大 理 久保 泉
3. A.N. Kolmogorov-V. I. Arnoldの定理について — 30
京大 理 丹羽 敏雄
4. Gibbsの極限分布について ———— 35
名大 工 野本 久夫
5. ボルツマン方程式に関するKac-McKeanの研究について ———— 36
東大 理 田中 洋
6. 統計力学の基礎的問題 ———— 50
東大 理 久保 亮五
7. 非線型の格子振動において保存される運動 ———— 74
東教育大 物理 戸田 盛和

8. 非線形格子振動におけるエルゴード性の
計算機による研究 _____ 87
早大 理工 斎藤 信彦
9. 不規則鎖のエルゴード問題 _____ 89
京大 基研 松田 博嗣
10. 非可換エルゴード理論 _____ 93
京大 数研 荒木 不二洋